



吉林省檔案館  
編  
廣西師範大學出版社

日本關東憲兵隊報告集（第三輯）  
23

廣西師範大學出版社

· 桂林 ·

# 目 录

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 保安局中央特别室通信检阅录取票(昭和十六年四月)   | 〇〇一 |
| 保安局中央特别室通信谍报报告(昭和十七年七月二十日) | 〇二三 |
| 保安局中央特别室业务月报(康德九年九月九日)     | 〇三〇 |
| 琿春宪兵队邮政检阅月报(昭和十五年三月)       | 一六七 |
| 琿春宪兵队邮政检阅月报(昭和十五年四月一日)     | 一八五 |
| 琿春地方检阅部通信检阅月报(昭和十六年十月五日)   | 一八九 |
| 琿春地方检阅部通信检阅月报(昭和十六年十一月六日)  | 二二六 |
| 琿春地方检阅部通信检阅月报(昭和十七年七月七日)   | 二六六 |
| 琿春地方检阅部通信检阅月报(昭和十八年二月)     | 三二四 |
| 琿春宪兵队通信检阅月报(昭和十八年八月)       | 三六六 |
| 琿春宪兵队通信检阅月报(无年代三月)         | 三九三 |
| 琿春宪兵队通信检阅月报(无年代四月)         | 四〇四 |

|         |         |                                          |                   |                      |
|---------|---------|------------------------------------------|-------------------|----------------------|
| 送 發     | 受 信 者   | 年 着 月 日 時 局                              | 受 付 局 名 及 年 月 日 時 | 年 月 日 出              |
| 見 所     | 住 所 氏 名 | 新 京 日 本 橋 通<br>エヌ、エソレコフ<br>Mr. Brinkhoff | 四 月 八 日 (新 京 局)   | 年 四 月 五 日            |
| ハ 又 點 要 | 住 所 氏 名 | 天 津<br>エヌ、エソレコフ<br>Mr. Brinkhoff         | 通 信 種 別<br>一 種    | 檢 閱 月 日<br>年 四 月 八 日 |
|         | 發 信 者   | 天津                                       | 原 文 語<br>而 露      |                      |
|         |         |                                          | 錄 取<br>者 印        |                      |

在天津露人ノ狀況ニ付テハ、  
ミシト思ハル  
本信ハ、姉ヨリ妹ヘ宛テタルモノ

親友なる妹ニ、力大ニ、お前の健康、席と幸福  
 とを祈ります。お前から一通の手紙を受取りました。  
 今日はお最初の手紙にだけ返事と書くことにします。  
 お前、現在、事情と心中には心から同情致し、  
 私も若い時既に多岐な苦闘をさせたの中、経験  
 しましたので、お前の氣持は良く理解が出来ます。  
 お前は、未だ年が若いので、積極的な強い心と  
 元気な心になれませんか。たとへば、私達のマリヤの如  
 きお前より、彼女は今、自分のイソンに耐えて首白り  
 してゐるし、姉妹のボリテは一度は死んで、私を侮辱す  
 る程に苦しめたことがありました。私は明らかにお前  
 方より、正直現在天津で、お前に満ち

仕事を探すと云ふことは非常な困難なことで  
お前の相人像とある所は、おれではありません。私自  
身の観るところでは天津には私達にとっていゝところ  
は何処にもありません。私も随分パンの店に仕事  
探しまゐりました。此地で一番上等な力を入  
りやには、相当数の若い娘が働いてゐます。一  
や、若くて美しい娘でなければ採用しません  
彼女等の給料は幾らか云へば、賃金無しの人  
持ちで月に五ドルです。五ドルと云へば一ヤ良く  
聞へるかも知れませんが、当地の賃金相場は大変高  
く、フクリートの床で一間で一書い、外で三ドル  
から四ドル取ります。五ドルから間伐四ドルを

了かれたら幾分残ります。それ七勤務時間は午  
 前一時から午後十時迄です。それで良ければ傷  
 けをふのです。天津では、カネーでもエトエで  
 大抵は男給仕人を使用し、女は使ひません。女  
 仕事として一番割のいいのは女事務員です。こ  
 ころトルからカネートル給料をよめます。女  
 給料と云ふことはおまません。男に速記術  
 多くブライターより技能を持ち英語がま  
 ちければ駄目です。女事務員の大部令は  
 エグヤ女が傷にいます。それ位の収入がめれば  
 生活出来ます。天津には現在軍が若く収入  
 がないため困つてゐる者が沢山居ります。

例へばマリヤですが、彼女が夫と其縁を断つて一ヶ月  
の牧師が約三〇〇ドル程です。それがたゞ々家庭で  
べるものが無くなるのです。そして子供を教へ出すま  
かおまゐりの孤兒院に頼んでをります。ニースはニ  
ースで毎日のやうに私にとりまゐります。マリヤとイマ  
ス夫婦喧嘩は度々行はれ珍らしくありません。  
これはマリヤの傷であるところへイワンが自害して行  
喧嘩の挙句店の安眠鏡を壊してカッパ  
辨償させたことがあります。マリヤは自分の持物は  
殆んど質屋にたれてゐる始末です。それで夫に  
惚れてゐるものだから無理に無理をしてゐる全く自己  
の過ちなくしてゐます。そこで私はおのれに中々

した。は、お前が本日独者の年かたで、だから何  
うにか暮らして行けるし辛棒もあまる。だから先  
になつて来る氣に耐へて現在のところまで辛棒の傷を  
なやましめておいて、毎月何日の困難な日  
たやと貯金をする様に掛けなさい。貯金は何か大  
きいです。私も一頃貯金をしてみましたから、  
必要ならいかにあつて金引きを出して貰ひな  
い貯金がありません。夫もマリヤさまのスキマ  
で、すつかり能くしてゐるので、今お前の事を話さ  
れたところで親切に聞いて相談に乗って置かせようもあ  
りませぬから何れ折を見て話すつもりですが、先づ一日

|             |   |      |     |       |           |       |
|-------------|---|------|-----|-------|-----------|-------|
| 送           | 發 | 住所氏名 | 受信者 | 着月日時局 | 受付局名及年月日時 | 年月日出  |
| 見 所 八 又 點 要 |   | 住所氏名 | 受信者 | 月     | 月         | 年     |
|             |   |      |     | 日     | 日         | 月     |
|             |   | 住所氏名 | 發信者 | 通信種別  | 原文語       | 檢閱月日  |
|             |   | 住所氏名 | 發信者 | 書留    | 錄語        | 年 月 日 |
|             |   | 住所氏名 | 發信者 | 者印    | 錄取        | 年 月 日 |

845



物  
輸送  
を  
行  
ふ  
も  
り  
多  
北  
以  
外  
の  
如  
く  
な  
る  
今  
北

ぐん  
 輸送  
 12  
 輸送  
 重  
 許  
 可  
 し  
 じ  
 多  
 少  
 比  
 二  
 小  
 比  
 我

御座しを  
かき  
二れは  
別に  
あ  
北の  
工  
く

此種止るべき事あり

しは  
紅  
中  
執  
士  
仁  
重  
出  
主  
。  
木  
角  
也

不  
知  
何  
時  
此  
二  
一  
十  
年  
後  
大  
人  
小  
人  
各  
有  
其  
道

八二一 高知市 月 廿四日

①  
檢  
加  
工  
後  
有  
一  
小  
口  
之  
損  
傷  
但  
其  
力  
極  
大

*[Faint handwritten notes, possibly bleed-through from the reverse side.]*

[illegible]

Handwritten notes in Japanese script, likely bleed-through from the reverse side of the page.

第  
 十  
 一  
 章  
 第  
 一  
 節  
 第  
 一  
 條  
 第  
 二  
 條  
 第  
 三  
 條  
 第  
 四  
 條  
 第  
 五  
 條  
 第  
 六  
 條  
 第  
 七  
 條  
 第  
 八  
 條  
 第  
 九  
 條  
 第  
 十  
 條  
 第  
 十  
 一  
 條  
 第  
 十  
 二  
 條  
 第  
 十  
 三  
 條  
 第  
 十  
 四  
 條  
 第  
 十  
 五  
 條  
 第  
 十  
 六  
 條  
 第  
 十  
 七  
 條  
 第  
 十  
 八  
 條  
 第  
 十  
 九  
 條  
 第  
 二  
 十  
 條  
 第  
 二  
 十  
 一  
 條  
 第  
 二  
 十  
 二  
 條  
 第  
 二  
 十  
 三  
 條  
 第  
 二  
 十  
 四  
 條  
 第  
 二  
 十  
 五  
 條  
 第  
 二  
 十  
 六  
 條  
 第  
 二  
 十  
 七  
 條  
 第  
 二  
 十  
 八  
 條  
 第  
 二  
 十  
 九  
 條  
 第  
 三  
 十  
 條  
 第  
 三  
 十  
 一  
 條  
 第  
 三  
 十  
 二  
 條  
 第  
 三  
 十  
 三  
 條  
 第  
 三  
 十  
 四  
 條  
 第  
 三  
 十  
 五  
 條  
 第  
 三  
 十  
 六  
 條  
 第  
 三  
 十  
 七  
 條  
 第  
 三  
 十  
 八  
 條  
 第  
 三  
 十  
 九  
 條  
 第  
 四  
 十  
 條  
 第  
 四  
 十  
 一  
 條  
 第  
 四  
 十  
 二  
 條  
 第  
 四  
 十  
 三  
 條  
 第  
 四  
 十  
 四  
 條  
 第  
 四  
 十  
 五  
 條  
 第  
 四  
 十  
 六  
 條  
 第  
 四  
 十  
 七  
 條  
 第  
 四  
 十  
 八  
 條  
 第  
 四  
 十  
 九  
 條  
 第  
 五  
 十  
 條  
 第  
 五  
 十  
 一  
 條  
 第  
 五  
 十  
 二  
 條  
 第  
 五  
 十  
 三  
 條  
 第  
 五  
 十  
 四  
 條  
 第  
 五  
 十  
 五  
 條  
 第  
 五  
 十  
 六  
 條  
 第  
 五  
 十  
 七  
 條  
 第  
 五  
 十  
 八  
 條  
 第  
 五  
 十  
 九  
 條  
 第  
 六  
 十  
 條  
 第  
 六  
 十  
 一  
 條  
 第  
 六  
 十  
 二  
 條  
 第  
 六  
 十  
 三  
 條  
 第  
 六  
 十  
 四  
 條  
 第  
 六  
 十  
 五  
 條  
 第  
 六  
 十  
 六  
 條  
 第  
 六  
 十  
 七  
 條  
 第  
 六  
 十  
 八  
 條  
 第  
 六  
 十  
 九  
 條  
 第  
 七  
 十  
 條  
 第  
 七  
 十  
 一  
 條  
 第  
 七  
 十  
 二  
 條  
 第  
 七  
 十  
 三  
 條  
 第  
 七  
 十  
 四  
 條  
 第  
 七  
 十  
 五  
 條  
 第  
 七  
 十  
 六  
 條  
 第  
 七  
 十  
 七  
 條  
 第  
 七  
 十  
 八  
 條  
 第  
 七  
 十  
 九  
 條  
 第  
 八  
 十  
 條  
 第  
 八  
 十  
 一  
 條  
 第  
 八  
 十  
 二  
 條  
 第  
 八  
 十  
 三  
 條  
 第  
 八  
 十  
 四  
 條  
 第  
 八  
 十  
 五  
 條  
 第  
 八  
 十  
 六  
 條  
 第  
 八  
 十  
 七  
 條  
 第  
 八  
 十  
 八  
 條  
 第  
 八  
 十  
 九  
 條  
 第  
 九  
 十  
 條  
 第  
 九  
 十  
 一  
 條  
 第  
 九  
 十  
 二  
 條  
 第  
 九  
 十  
 三  
 條  
 第  
 九  
 十  
 四  
 條  
 第  
 九  
 十  
 五  
 條  
 第  
 九  
 十  
 六  
 條  
 第  
 九  
 十  
 七  
 條  
 第  
 九  
 十  
 八  
 條  
 第  
 九  
 十  
 九  
 條  
 第  
 一  
 百  
 條  
 第  
 一  
 百  
 一  
 條  
 第  
 一  
 百  
 二  
 條  
 第  
 一  
 百  
 三  
 條  
 第  
 一  
 百  
 四  
 條  
 第  
 一  
 百  
 五  
 條  
 第  
 一  
 百  
 六  
 條  
 第  
 一  
 百  
 七  
 條  
 第  
 一  
 百  
 八  
 條  
 第  
 一  
 百  
 九  
 條  
 第  
 二  
 百  
 條  
 第  
 二  
 百  
 一  
 條  
 第  
 二  
 百  
 二  
 條  
 第  
 二  
 百  
 三  
 條  
 第  
 二  
 百  
 四  
 條  
 第  
 二  
 百  
 五  
 條  
 第  
 二  
 百  
 六  
 條  
 第  
 二  
 百  
 七  
 條  
 第  
 二  
 百  
 八  
 條  
 第  
 二  
 百  
 九  
 條  
 第  
 三  
 百  
 條  
 第  
 三  
 百  
 一  
 條  
 第  
 三  
 百  
 二  
 條  
 第  
 三  
 百  
 三  
 條  
 第  
 三  
 百  
 四  
 條  
 第  
 三  
 百  
 五  
 條  
 第  
 三  
 百  
 六  
 條  
 第  
 三  
 百  
 七  
 條  
 第  
 三  
 百  
 八  
 條  
 第  
 三  
 百  
 九  
 條  
 第  
 四  
 百  
 條  
 第  
 四  
 百  
 一  
 條  
 第  
 四  
 百  
 二  
 條  
 第  
 四  
 百  
 三  
 條  
 第  
 四  
 百  
 四  
 條  
 第  
 四  
 百  
 五  
 條  
 第  
 四  
 百  
 六  
 條  
 第  
 四  
 百  
 七  
 條  
 第  
 四  
 百  
 八  
 條  
 第  
 四  
 百  
 九  
 條  
 第  
 五  
 百  
 條  
 第  
 五  
 百  
 一  
 條  
 第  
 五  
 百  
 二  
 條  
 第  
 五  
 百  
 三  
 條  
 第  
 五

東洋引ル杭まで、輸送由路をハミテ、

を急に預入せしめられぬ。多分は只此北洋軍の

命令に従ふ事も実行するの事であらう。

ともかくとも長く出来ず、重くし、田舎に、

し、け、海に出向いて、かうすれば、

言つて、やう事は出来ず、甚しく、

命令の、大膽に、その、

も、思ふ、程に、ある、事、

か、い、

現在、多分、行進、

多分、ハミテ、の、要、

これ、就、

井之川小太人印入り妻交り重り土をこき出せり  
今の雨電報はあつたハエハと現場へ行け  
の重あつたハエハ田畑に行き金りせ  
いふふふふふふふ慣例に土をけし又重り土を  
ふふふふふふふふ人今に重り土をけし  
はもふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
者ふふふふふ



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |                                  |                    |                      |                           |                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------------------|--------------------|----------------------|---------------------------|------------------|
| <div>送 發</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  | <div>住所氏名</div>                  | <div>受信者</div>     | <div>着月日時局</div>     | <div>受付局名<br/>及年月日時</div> | <div>年月日出</div>  |
| <div>見 所 ハ 又 點 要</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  | <div>新嘉坡 西道街 天之聖<br/>沙 院 長</div> | <div>月 日 ( )</div> | <div>四月 七日 ( )</div> | <div>年 月 日</div>          | <div>年 月 日</div> |
| <div> <p>尊敬の院長様、御多謝頂戴。三月、貴院より、<br/>         金、津、大、味、日、か、り、の、お、送、り、の、お、礼、を、<br/>         申、上、せ、ま、し、た、事、を、御、座、り、の、お、礼、を、申、上、せ、ま、し、<br/>         下、さ、し、て、モ、テ、一、同、御、快、に、耐、り、マ、セ、ン、御、恩、愛、の、お、心、を、<br/>         御、言、葉、通、り、実、行、こ、ま、ス、終、り、の、お、送、り、の、お、礼、を、申、上、せ、ま、し、<br/>         奉、り、揃、え、マ、ス、</p> <p>衆部、小</p> <p>王 張 楊 韓 張<br/>         達 非 賜 錫 次<br/>         西 助 米 訓 訓<br/>         拉 拉 綱 正 正<br/>         一 同 同 同 同 同</p> </div> |  | <div>住所氏名</div>                  | <div>發信者</div>     | <div>信種別</div>       | <div>10 敬 語</div>         | <div>四月 九日</div> |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  | <div>張 次 正 天 之 聖 女</div>         | <div>一 稿</div>     | <div>語 錄 取</div>     | <div>者 印</div>            | <div>九</div>     |

